

令和6年度 主な事業の実施状況について

関連推進施策：1-1文化に触れる機会が少ない人に対する鑑賞・活動機会の提供

暮らしに芸術の感動を届けるプロジェクト「コンサートへの招待」の実施（新規）

ひとり親世帯、準要保護世帯、18歳到達後最初の3月31日までの子がいる生活保護世帯の保護者とその子をコンサート会場へ招待

招待実施コンサート：「夏休みファミリーコンサート」
「JNOPresents リサイタルシリーズ ヴィオラ有田朋央の世界」等 計7コンサート

日程：令和6年6月13日（木）～令和7年2月16日（日）

参加者数：228名

暮らしに芸術の感動を届けるプロジェクト「アウトリーチコンサート」の実施

市内各所でのアウトリーチコンサートの開催

実施場所：フリースクール、東大寺福祉療育病院、
東里ふれあい会館（東部地域）、福祉センター等 計12カ所

日程：令和6年9月17日（火）～令和7年2月15日（土）

参加者数：786名

関連推進施策:2-1 関心が持てない人に向けて鑑賞・活動機会の充実

奈良市美術館オープンミュージアムプロジェクト 「とびでる！ 錯覚 3Dアート展」の開催

開催期間：令和6年7月27日（土）
～令和6年8月25日（日）

来場者：6,184人



関連推進施策:2-2 継続的な文化活動につながる体験型プログラムの充実

「奈良市アートプロジェクト 青少年と創る演劇Lite」の実施

今年度は演目については、令和5年度ワークショップ「戯曲講座」で作成した作品を活用

期 間：令和6年11月29日（金）
～令和6年12月22日（日） の8日間

ディレクター：田上 豊氏（劇作家、演出家、劇団田上
パル主宰、芸術文化観光専門職大学助教）

参加者：14名（中学生、高校生）



「NARA ARTS BRIDGE for Youth」の実施

2016年に奈良市で開催した「東アジア文化都市」の開催都市である中国・寧波市、韓国・済州特別自治道との青少年文化交流。オンライン交流を含め2017年より継続

令和6年度 テーマ：アート（講師 中島 麦氏）

- 7月 事前ワークショップ
- 7月・8月 韓国・済州での文化交流
- 9月 奈良での文化交流
- 10月 成果報告会



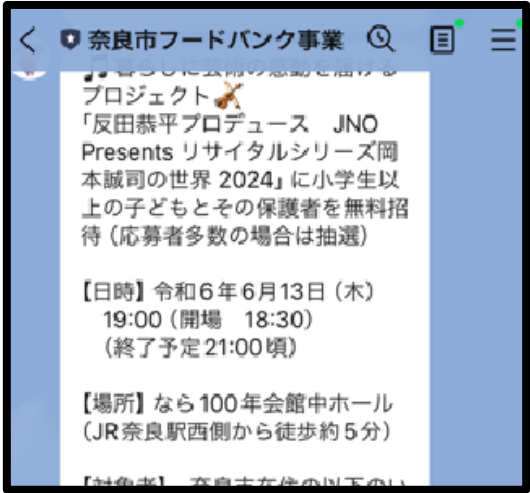
「アートマネジメント・コーディネーター人材育成プログラム」の実施

- 1 「文化施設とまちづくりシンポジウム」（45名）
 - 講演 藤野 一夫氏（芸術文化観光専門職大学副学長）
 - パネルディスカッション
 - 萩原 雅也氏（大阪樟蔭女子大学 名誉教授）
 - 上田 假奈代氏（NPO法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表）
 - 風間 勇助氏（奈良県立大学地域創造学部 講師）、藤野 一夫氏
- 2 「文化芸術を育てるお金の話」
 - ～助成金・補助金のアレコレがわかる90分～（27名）
 - 講師 京都芸術大学教授 山下 里加氏



関連推進施策:4-2 文化情報発信の充実

駅デジタルサイネージやLINEを活用した文化事業の告知
プレスリリースやニュース配信サイト「PR TIMES」を利用

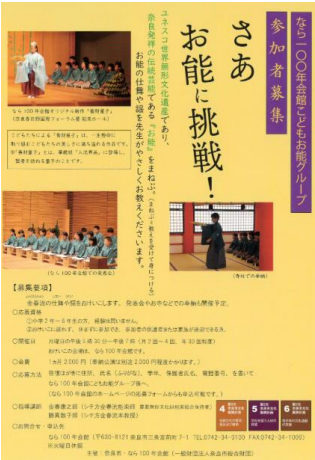


関連推進施策:5 伝統文化・芸能の魅力発信と人材の育成

「なら100年会館
こどもお能グループ」の実施

奈良発祥の伝統芸能である能楽の普及・
発信を目的

期 間：毎週月曜日（年間30日程度）
対 象：小学2年～小学6年生
参加者：6名



「杉岡華邨書道美術館
はじめての子ども筆書き体験講座」の実施
水書きを使い文字を書く書道体験

期 間：令和7年3月1日（土）～3月29日（土）5日間
対 象：来年度小学校に進学する幼児
定 員：10名

関連推進施策：6-1 地域文化資源・地域人材を活かした創造的な文化活動の推進

「書で巡るまほろば展」の開催

期 間：令和6年10月5日（土）
～令和6年10月27日（日）

来場者：1,914人



「根本知の仕事」の開催

期 間：令和6年11月2日（土）
～令和6年12月25日（水）

来場者：2,258人



関連推進施策：7 他分野への波及効果をもたらす文化事業の推進

「奈良市アートプロジェクト ならまちワンダリング」の開催

ならまちワンダリングは、まちなかを彷徨い、新しい表現を創造し探求することをテーマに昨年スタート。今年は8月にならまちセンターに新しくオープンした「コトナラボ」を拠点に各所で活動を展開。

期 間：令和6年10月5日（土）～令和6年12月22日（日）
来場者：10,264人

